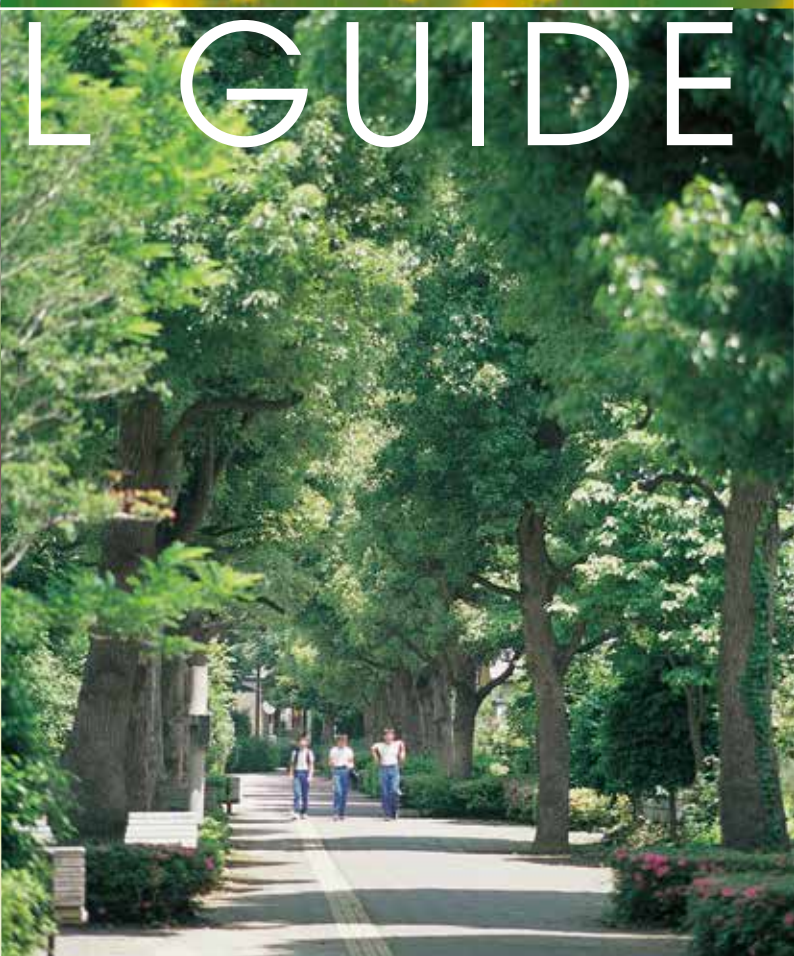
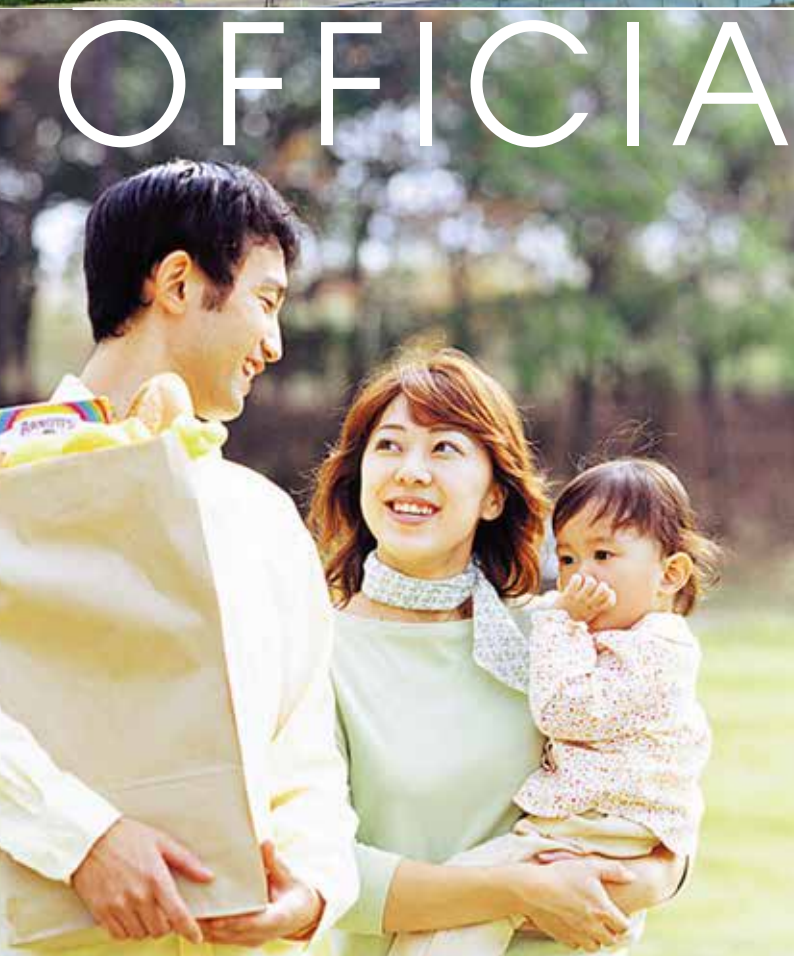


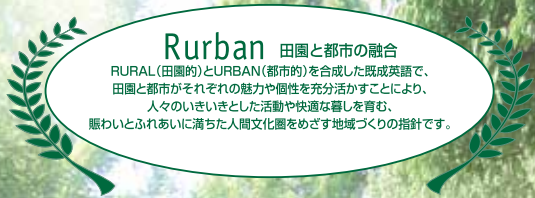


成田スカイアクセス開通で沿線の街に注目!

東京⇄成田SKYGATEシティ

CHIBA NEW TOWN OFFICIAL GUIDE





事業の目的

千葉ニュータウンは、東京都心や成田国際空港との近接性を活かしながら、「住む」「働く」「学ぶ」「憩う」など、各種機能の複合した総合的な都市づくりを進めるとともに、首都圏における宅地需要に適応した、良好で計画的な住宅用地及び業務用地等の供給を図り、北総地域の中核都市を形成することを目的として、整備を行なっています。

千葉ニュータウンは、豊かな自然環境を持つと共に高水準な住環境を持つ東京のベッドタウンとして整備を進めてきましたが、2010年の成田スカイアクセス開業及び北千葉道路の整備計画の進行により、成田国際空港と直結することから、更なる発展が見込まれています。

そこで、これまで培ったニュータウンのポテンシャルを活かし、豊かな自然に包まれた国際的な活動と地域に密着した暮らしが融合する「小さな世界都市」として自立共生都市を目指した街づくりを進めています。

全体構成

ニュータウンの土地利用計画は、主に住宅用地、公益的施設用地、特定業務施設用地および公共用地で構成されています。事業区域は、駅圏別に6つのブロックから成っており、東西に縦貫する通称100m道路で連結されています。

各ブロックは、駅を中心に駅圏を形成しており、各駅圏はいくつかのまとまりのある日常生活圏(住区)に分かれ、それぞれに住宅、教育施設、公園、購買施設等を配置しています。

都市基盤施設

ニュータウンの雨水排水のため、周辺の環境に配慮しながら河川改修、防災調節池整備を進めるとともに、上水道・下水道・電気・電話・ガス・CATV等のライフライン整備も行なっています。

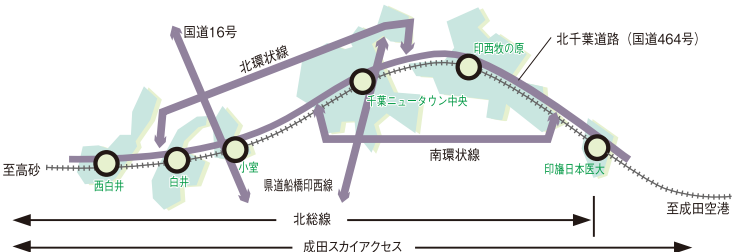
さらに都心地区では、地域冷暖房施設等を導入し、これらの配管を電気・通信・CATVのケーブル、上水道管とともに一括して地下の共同溝に収容しています。

交通

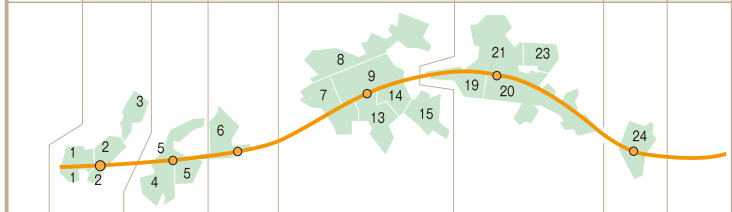
千葉ニュータウンの交通網の中軸を成すのは、通称100m道路です。中央を鉄道の北総線が走り、その両側に北千葉道路(国道464号)が走っています。

北総線は、京成線、都営地下鉄線、京浜急行線と相互乗り入れし、都心や羽田空港へと直結しています。そして成田国際空港へとつながる成田スカイアクセスは、2010年7月に開通しました。

また北総地域の動脈といえる国道16号、県道船橋印西線、南・北環状線は通称100m道路とつながっており、その他都市計画道路も整備中です。



駅 圏	西白井	白井	小室	千葉ニュータウン中央	印西牧の原	印旛日本医大	合計
計画面積 (ha)	199	194	90	764	579	104	1,930
計画戸数	5,500	4,900	2,200	18,100	12,600	2,300	45,600
計画人口	16,900	15,400	8,500	55,900	39,300	7,300	143,300
住 区 数	3	2	1	6	4	1	17



自然環境

公園・緑地

豊かな水系と緑に恵まれた周辺地域の自然・田園環境とニュータウンとの緑のネットワークに配慮した公園・緑地計画を進めています。

既存林の活用や水辺の活用、歴史の伝承などを行ない、50haの県立北総花の丘公園をはじめ、ニュータウン全体の約10%を公園・緑地として整備しています。



[千葉ニュータウン中央] 十合一公園



[印西牧の原] 牧の原公園



[小室] 小室調節池公園



[千葉ニュータウン中央] 北総花の丘公園



野鳥観察施設



[西白井] 緑道

事業環境

業務・商業

